

## 【NEWS RELEASE】

2019年10月25日

SMBC日興証券株式会社

みらかホールディングス株式会社のソーシャルボンド引受けのお知らせ

SMBC日興証券株式会社は、この度、みらかホールディングス株式会社(代表執行役社長:竹内 成和、本社所在地:東京都新宿区、以下「みらかHD」)が発行するソーシャルボンド(以下「本ソーシャルボンド」)の引受けにおいて、ソーシャルボンド・ストラクチャリング・エージェント<sup>\*1</sup>を務めましたのでお知らせいたします。

みらか HD は、あきる野市に建設予定の新セントラルラボラトリーへの機器・IT システムの導入、及び検査の質の向上と革新的な技術開発に向けた研究開発のための資金をソーシャルファイナンス として調達することを目的に、ソーシャルローン及びソーシャルボンドでの資金調達が可能となるソーシャルファイナンスフレームワーク<sup>\*2</sup>(以下「本フレームワーク」)を策定しており、これに則り本ソーシャルボンドを発行いたしました。みらか HD は、事業活動を通じて CSR 活動に取り組んでおり、2019年3月には国連が提唱するグローバルコンパクト<sup>\*3</sup>に署名を行っております。

当社は三井住友銀行と連携し本フレームワークの策定を支援してまいりました。本フレームワークは、株式会社格付投資情報センター(代表取締役社長:木村 芳文、本社所在地:東京都千代田区)より、ソーシャルボンド原則に適合するとの第三者評価を取得しております。

当社では、金融・資本市場におけるビジネスを通じた社会課題の解決のため、専門部署である「SDGsファイナンス室」を設置し、ESGの推進に積極的に取り組んでおります。この度の引受けは、当社におけるソーシャルボンド及びSDGsファイナンスに係る知見を示すと同時に、日本におけるESG投資、ESGをテーマとした商品の更なる拡大に繋がるものと考えております。また、本ソーシャルボンドの引受けを通じて、当社はSDGsの掲げる「すべての人に健康と福祉を」、「働きがいも経済成長も」及び「産業と技術革新の基盤をつくろう」の目標達成に貢献していきます。


 いっしょに、明日のこと。  
Share the Future

※1 ソーシャルボンドのフレームワークの策定及びセカンドパーティー・オピニオン取得の助言等を通じて、ソーシャルボンドの発行支援を行う者。

※2 ソーシャルファイナンスとは、社会課題の解決に資する事業を行うための資金調達方法を指し、ソーシャルファイナンスフレームワークとは、ソーシャルボンド及びソーシャルローンで資金調達するためのフレームワークで、国際資本市場協会 (ICMA) が定めるソーシャルボンド原則に基づき、①調達資金の用途、②プロジェクトの評価と選定のプロセス、③調達資金の管理、④レポーティングについて定めた資料を指す。

本フレームワークの策定支援については、2019年7月18日に当社からプレスリリースを行っております。

詳細はこちら → [https://www.smbcnikko.co.jp/news/release/2019/pdf/190718\\_01.pdf](https://www.smbcnikko.co.jp/news/release/2019/pdf/190718_01.pdf)

※3 各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組み。

【今回発行されるみらかホールディングス株式会社第3回・4回・5回無担保社債(ソーシャルボンド)の概要】

名称	みらかホールディングス株式会社無担保社債(ソーシャルボンド) (別称:みらかホールディングスソーシャルボンド)		
回号	第3回	第4回	第5回
発行年限	5年	7年	10年
発行額	100億円	50億円	50億円
利払日	毎年4月25日および10月25日		
各社債の金額	金1億円		
発行価格	各社債の金額100円につき金100円		
条件決定日	2019年10月18日		
払込日	2019年10月25日		
償還日	2024年10月25日	2026年10月23日	2029年10月25日
社債格付	A(R&I)		
主幹事	野村證券株式会社、SMBC日興証券株式会社 みずほ証券株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社		
ソーシャルボンド・ ストラクチャリング・ エージェント	SMBC日興証券株式会社、野村證券株式会社		
手取金の使途	新セントラルラボラトリーの機器・ITシステムの導入費用、および研究開発費用		

以上